

スケールメリットを活かした マンション防災への取り組み

ザ・リバープレイス自治会



【経緯】

多摩川左岸のスーパー堤防に隣接した大田区下丸子にある「ザ・リバープレイス」は、低層棟5棟、高層棟3棟計8棟からなる大規模マンションで、ファミリー層を中心とした**962**世帯、約**3,000**人で自治会を構成している。

【経緯】

自治会の最大の懸案事項は「防火防災と災害対策」**10**年前に自治会独自に災害時対応マニュアルや要配慮者名簿を作成して災害対策の整備を図ったが、役員以外の会員にまで浸透せず、防火防災訓練を開催しても参加者は**100**人程度と限られ、自治会全体としての防災意識の低さが浮き彫りとなった。

【経緯】

そこで各会員の防災意識と防災行動力を高め、マンパワーと充実した防災設備といった大規模マンションのスケールメリットを活かした防災体制の構築が必要と考え、その達成に向けた取組みを行っている。

【活動内容】

1 参加率が高く家族で楽しめる防火防災訓練

当自治会では「リバプレの日」と銘打ち、自治会内のコミュニティの深化を目的としたイベントを地元商店街等の協力を受け、初夏と秋の年2回開催している。



【活動内容】

1 参加率が高く家族で楽しめる防火防災訓練

住民の約半数が参加するこの自治会イベントに、令和2年から防火防災訓練を取り入れて実施している。



【活動内容】

1 参加率が高く家族で楽しめる防火防災訓練

訓練項目は、起震車体験、煙中避難訓練や要配慮者疑似体験、小さな子どもも訓練用水消火器で的あてに挑戦したり、ミニ防火衣を着て消防車との記念撮影など家族で楽しみながらの訓練風景が見られた。



【活動内容】

1 参加率が高く家族で楽しめる防火防災訓練

他にも応急救護訓練や非常食展示コーナーを設けるなど、見て・動いて・体験して、毎回**1,000**人以上の参加者が防災知識と技術の向上を図っている。



【活動内容】

1 参加率が高く家族で楽しめる防火防災訓練

また、このイベント運営にはトランシーバーや携帯型発電機などの自治会所有の災害対応用の資器材を活用しており、取扱いの習熟及び機能維持にも努めている。



【活動内容】

1 参加率が高く家族で楽しめる防火防災訓練

この取組みの結果、自治会全体に自主防災への機運が高まり、令和6年度からは「リバプレの日」を秋開催の年1回とし、初夏は防火防災訓練の単独開催とすることが自治会総会で決定した。



【活動内容】

1 参加率が高く家族で楽しめる防火防災訓練

従来の訓練種目に加え、災害時対応マニュアルに沿った避難訓練、安否確認訓練といった実践的な訓練項目も盛り込み、大規模マンションのスケールメリットを活かした防災体制構築に向けた取組みを加速させている。



【活動内容】

2 リバプレ防災設備見学ツアー

令和2年から年2回の「リバプレの日」に合わせて実施しているのが、防災設備を見学する「リバプレ防災設備見学ツアー」。大規模マンションの強みだが、普段は見ることができない非常用自家発電設備の見学を実施。



【活動内容】

2 リバプレ防災設備見学ツアー

また、屋上にある緊急救助用スペース、屋内消火栓、スプリンクラー設備の復旧要領など非常時に役立つ知識を身に着ける大好評のツアーとなっており、毎回約**50**人の会員が参加している。



【まとめ】

自治会員の防災意識の向上と自治会内のコミュニティを相乗的に高めるために、自治会イベントと防火防災訓練を組み合わせた。

これにより高い参加率と、自治会員の防災意識の向上を達成し、より実践的な訓練の実現へとステップアップしている。

【まとめ】

大規模マンションの強みでもある、充実した防災設備を学び、非常時に自治会員だけでも行動ができるように防災設備の見学ツアーを実施している。

毎回約50人の参加があり、防災設備の知識を持った自治会員を増やしている。

【最後に】

本事例は大規模マンション自治会での事例ではあるが、地域のイベントに併せて防災訓練を実施している点や、地域の特性に応じた防災設備を確認し、有事の際に活用できる会員を育成する方策など、各自治会・町会の防災訓練計画作成の一助となれば幸甚である。

ご清聴ありがとうございました

